

【令和 8 年度環境人材育成支援事業 募集要項】

市内高等学校が堺市の支援を受けて実施する 環境課題研究活動を募集します

堺市では「世界で活躍する環境人材」の育成に取り組むことで、世界をリードする環境先進都市をめざしています。その実現のために、2050年に社会の中核として活躍する市内高等学校の生徒が、長期的な視点で望ましい環境のビジョンを持つ環境人材となることを目的として、環境人材育成支援事業を実施しています。

今年度も、市内高等学校が堺市の支援を受けて実施する、環境問題に関する課題研究活動^{※1}(以下、「活動」)を募集します。今年度から、国際交流を通じた活動の募集も新たに開始します。

※1 教育(総合的な探求の授業や部活動等の校内活動)の一環として、生徒が主体的に行う、環境問題に関する「社会課題の分析・研究」や「課題解決や社会実装を見据えた政策の検討・提案」等の活動を想定しています。

1. 事業の内容

堺市は、市内高等学校が活動を実施する上で高校単独では難しい調整等について、次の2つの支援コースによって様々な支援を行います。具体的には、社会で活動する企業や有識者との連携、あるいは海外の自治体や学生との交流の調整を行います。また、市民や有識者等の多くの人々に対して、生徒が活動の成果を発表する機会を提供します。

これらの支援によって、生徒は、課題研究活動の進め方を学び、より充実した活動を実施することができます。また、社会とのつながりを実感することができます。

【支援コース】

コース名	地域連携コース ^{※2} (令和7年度までと同じ)	国際交流コース ^{※2} (令和8年度から新たに追加)
コースの説明	地域課題の解決に向けて、堺市及び周辺地域の行政機関・企業・有識者等との連携を主に支援します。	堺市や相手国の課題解決に向けて、「堺市の海外姉妹友好都市 ^{※3} の学校・行政機関」や「各高校の海外姉妹校・交流校」とのオンライン交流を主に支援します。
堺市による支援内容例	○堺市職員による環境に関する講演、意見交換 ○助言等を行う講師(有識者・企業等)の招聘 ○関連施設(工場等)の見学調整 ○研究で使用する物品の調達 ○フィールドワークに係る申請先との調整(申請書の作成支援等)	○堺市職員による環境に関する講演、意見交換 ○海外都市の行政職員による自治体等での取組の紹介や意見交換の調整、当日運営 ^{※4} ○海外都市の学生との意見交換の調整、当日運営 ^{※4}

※2 同じ活動実施単位であっても、両コースの併願は可能です。

※3 バークレー市(アメリカ合衆国)、連雲港市(中華人民共和国)、ウェリントン市(ニュージーランド)、ダナン市(ベトナム社会主義共和国)のいずれか。ただし、調整によっては希望に添えない可能性があります。

※4 堺市はファシリテーションや通訳者手配等を行います。

2. 募集・応募について

(1) 募集活動

実施単位	市内高等学校に属する、活動を実施している又は実施しようとする生徒の集団 ^{※5} (例) 学校全体、学年全体、クラス、授業(総合的な探求の時間・英語等)、部活動(科学部・ESS等)、生徒会等
テーマ及び内容	次の環境分野に関連するものであり、可能な限り具体的なもの 【環境分野】 ○カーボンニュートラル(再生可能エネルギーの導入、CO ₂ 削減など) ○循環型社会(ごみの減量化、リサイクル、食品ロス削減など) ○環境保全(生物多様性の保全、水・大気環境の保全など) 【テーマ例(過去に支援したもの)】 ・コンビニエンスストアにおける食品ロスの減量について ・堺の土壌を用いた微生物燃料電池について ・脱炭素化社会に向けた海水を利用した発電について ・アメリカザリガニの駆除と有効活用

※5 実施単位ごとに異なる担当教員を配置できる場合は、同じ高校であっても複数応募が可能です。

(2) 応募条件

- 活動に対する指導や市との連絡調整を行う教員を配置できること。
- 生徒が環境課題研究活動の成果として「社会実装を見据えた政策提案^{※6}」をまとめ、令和8年12月から令和9年3月の間に開催予定の成果発表会で発表^{※7}できること。

※6 政策を実現するためのプロセス(資材調達、費用負担、市民や企業等の役割など)や政策の効果(環境負荷低減量、市民メリットなど)を含めた提案を想定しています。

※7 公開形式で、各校生徒によるプレゼンテーション形式を想定しています(令和7年度はフェニーチェ堺大スタジアムで実施)。開催日時は各活動の担当教員との協議により決定します。

3. 申込方法

実施単位ごとに1枚の「実施計画書」を作成し、以下の提出先に電子メールでご提出ください(押印不要)。

【提出期限】 令和8年5月29日(金)

4. その他(注意事項等)

- 支援する活動は両コース合計で最大4件(各コース原則1件は採択)です。応募件数が5件以上となった場合、別添の「支援活動選定要領」に基づいて審査及び選定を行います。審査の結果、同じ高校から複数選定する場合があります。
 - 実施計画書どおりの活動が実施されていないと堺市が判断した場合は、支援を中止する可能性があります。
 - 本事業の成果(活動の内容、作成資料等)は、堺市ホームページ等で公開^{※8}します。
- ※8 写真等の個人情報を含むものは、事前に公開の可否を確認します。

■ 提出先・問合せ先

堺市 環境局 カーボンニュートラル推進部 環境政策課 (担当: 藤山・山本)

TEL: 072-228-3982 E-mail: kansei@city.sakai.lg.jp